

公益社団法人柳川市シルバー人材センター

令和3年度 事業報告

【事業概要】

シルバー人材センターは、高齢者の皆様が健康で生きがいをもって就業できる環境を構築するとともに、地域社会の活性化を目指し取り組んでいます。また、これまで高齢者の皆様が培ってこられた知識・技術・経験を活かし、地域のニーズに応えるなど活躍を期待されています。

令和3年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、経済活動や生活環境などに大きな影響を受けました。また、感染予防のためのワクチンの接種が進み、感染者数は一時期減少しましたが、年明け以降増加し、未だ落ち着く気配がみられません。センターにおきましても、新規会員の減少や活動の自粛などの影響が出ています。

このような中でも、当センターにおいて現状と課題を見据えながら運営を行いました。

まず、会員の状況については、令和3年度末533人で、前年度と比較して22名の減少となりました。毎月4回の入会説明会、地域に出向いての出張入会説明会の実施、会員の口コミによる「会員拡大キャンペーン」などを行い、会員確保・拡大に努めましたが厳しい状況でした。

次に、就業機会の確保・拡大については、令和3年度の契約金額2億9,234万3,586円で、昨年度と比較して、368万900円の減少となりました。コロナ禍の中で、前年度に近い実績を残せたことは、会員の皆様の頑張りによるものです。

次に、安全就業については、シルバーの基幹をなすものであります。令和3年度は、傷害事故4件、賠償事故2件、合計6件の事故が発生しました。前年度と比較して10件の減少となりました。安全適正就業委員会の取り組みや会員の皆様の安全への意識の高揚により事故の減少につながりました。今後も事故のない安全就業を皆様とともに目指してまいりたいと考えています。

結びに、当センターでは、公益社団法人として法令順守と健全な財政運営を柱に、地域住民の皆様をはじめ柳川市や関係機関の方々と信頼関係を築きながら、誰からも愛されるセンターとなれるよう努力してまいります。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

1. 就業開拓提供事業

(1) 受託事業（一般）

センターは、高齢者の臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務に係る就業並びにその他の社会参加活動を推進することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに活力ある地域社会づくりに寄与することにあります。就業の提供にあたっては、会員に発注された仕事の情報を可能な限り周知し、的確な就業機会を提供するなど、会員の希望、能力等に応じて公平な就業機会の提供に努めるとともに、できるだけ多くの就業機会を得られるよう、グループ就業やローテーション就業に努めました。

①令和3年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
434 人	58,297 人日	81.4%	255,479 千円

②主な就業分野

- ・技能技術分野 個人家庭や公共などの剪定、大工、左官などの営繕工事、襖・障子・網戸の張替え等を実施しました。
- ・事務分野 ハガキの宛名書き、賞状書き、一般事務補助等を実施しました。
- ・管理分野 小中学校の施設内管理、市の体育施設、公民館、駐輪場の管理等を実施しました。
- ・折衝外交分野 市報の配布、EM 活性液の作成と補充等を実施しました。
- ・一般作業分野 家庭、企業、公共の除草作業、清掃作業等を実施しました。
- ・サービス分野 家事援助サービス、育児支援サービス、空き家見守り、介護予防サービス・日常生活支援総合事業等を実施しました。

(2) 独自事業

会員の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意・工夫により次の事業を実施しました。

①令和3年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
28 人	1,613 人日	5.3%	4,897 千円

②事業内容

- ・しめ縄製作販売
- ・柳川まり、さげもん等の製作、販売
- ・食堂「つどい」の食事提供、弁当販売
- ・託児施設「すくすく」の育児支援（※実績なし）

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業機会の確保、提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

1. 職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に臨時的かつ短期的な就業又は、その他の軽易な業務の範囲において就職を斡旋する。また、求人・求職の取扱いについては、職業安定機関と連携し、雇用情報等の収集、情報交換を行う。

- ・有料職業紹介事業（※実績なし）

2. 労働者派遣事業

「臨時的かつ短期的な仕事又は、その他の軽易な業務」の範囲内において派遣を希望する高齢者に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護に関する法律」に基づき労働者派遣事業を実施しました。

(1) 令和3年度実績 柳川市実施事務所

就業実人員	就業延人員	就業率（派遣登録者数に対し）	契約金額
92人	4,832人日	47.2%	31,967千円

(2) 主な就業分野

工場内軽作業分野、車の運転に係る分野、農作業分野、文化財発掘作業等を実施しました。

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展させるための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等（公益目的事業）

1. 普及啓発事業

(1) 広報活動

① 会報「シルバーやながわ」の発行及びホームページの更新

総務委員会で編集し、広く市民の皆様にシルバー運営を理解してもらうため、事業内容等の情報発信に努めました。また、ホームページについても、イベントの案内や連絡事項など定期的に情報を更新しました。

号数（発行日）	発行部数
第33号（R3年 9月 1日）	24,000部
第34号（R4年 1月30日）	24,000部

② 広報車による啓発活動

10月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間の一環として、理事等により市内全域を4日間にわたって巡回広報、チラシ配布を行いました。

(2) 社会参加活動

10月23日(土)を「シルバーの日」と定め、センターへの発注に対する感謝の意を込め市内3地区において奉仕清掃活動を実施しました。

	柳川地区	三橋地区	大和地区
作業場所	からたち文人足湯公園・ かんぼの宿北側街路	三橋生涯学習センター 施設周辺	大和生涯学習センター 施設周辺
参加者	70名	35名	26名

(3) 地域交流活動

① 柳川の文化伝承のため、7月27日・29日に手芸同好会の会員が講師として中学生にまりの作り方を教えました。

② 柳川雛祭り さげもんめぐりでの普及啓発

1月29日から3月27日まで京町商店街の食堂「おばちゃんキッチンつどい」の2階で柳川まり、さげもん、小物等の展示・販売を行いました。

2. 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

① 安全・適正就業委員会の開催、活動

月間安全対策重点事項を設定し、毎月1日を「特別安全日」として本所、各出張所において「朝礼」を実施し、会員・役員・事務局が一体となり、安全就業に対する意識の向上に努めました。また、事故の再発防止に資するため「安全・適正指導調査委員会」を開催し、事故当事者からの聞き取り調査を行い、事故再発防止に対する取り組みを強化しました。

② 安全就業巡回パトロールの実施

年間9回、91箇所にあつ就業現場を巡回パトロールし、安全点検及び安全指導(安全保護具・安全就業ワッペンの着用)を行いました。

③ 安全ニュースの発行

安全・適正就業委員会では、就業途上または就業中の会員の安全のため、季節によ

って注意すべきチェックポイント及び安全意識の啓発に努めるため、年4回の「安全ニュース」を発行し、全会員に配布しました。

④ 安全掲示板（無事故日数）の設置

会員の就業に伴う事故防止を徹底するため、本所、出張所に設置している掲示板に無事故の累計日数を掲載し、事故防止に対する共通認識を図りました。

⑤ 安全運転講習会の開催

給食配送などシルバー派遣において運転に従事する会員に対し、警察官による安全運転に関する講習会を開催し、交通安全意識の向上を図りました。

・安全運転講習会【3月29日】 参加人数20名

⑥ 安全標語の募集

安全就業の取組の一環として安全標語・募集を行いました。142点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞2点を選びました。

・最優秀賞

『 やったつもり 見たつもり つもりの数だけ 危険がつもる 』

・優秀賞

『 安全就業 ワッペン胸に 今日も笑顔 』

・優秀賞

『 もう一度 心の中で 安全確認 』

⑦ 安全就業促進大会の開催

安全標語の入賞者や長期（15年以上）優良会員を表彰しました。また、警察官による「高齢者の交通事故防止対策について」講演会を開催し、交通事故防止に努めました。

・安全就業促進大会【11月13日】 参加人数130名

(2) 適正就業対策

① 適正就業対策委員会を開催し、就業基準要綱により、会員への周知を図り、就業の法令遵守（コンプライアンス）の徹底に努めました。

また、ローテーション就業を推進し、特に長期継続就業者対策の取り組みを進めました。

② 通知等を通して、発注者や会員に適正就業の理解と協力を求めました。

3. 相談事業等

(1) 就業相談等の実施

正会員及び地域の高齢者を対象に、随時、面談や電話等により行いました。また高齢者お仕事相談会に参加し、センターの紹介や個別相談を行いました。

- ・高齢者お仕事相談会【11月19日】 相談人数8名

(2) 入会説明会の開催

入会説明会を毎月4回(10日・20日・第3・第4水曜日)、また出張入会説明会を年2回開催しました。来所された方に対しても随時開催し、シルバー事業の基本理念である「自主・自立・共働・共助」の説明を行い、基本理念の徹底を図りました。

- ・入会説明会参加者数79名(入会者数50名 入会率63.2%)

4. 研修・講習事業

地域の高齢者が臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務を広い就業分野で行い、活力ある地域社会づくりに寄与するため、下記の講習を実施することで会員の技術向上を図りました。

- ・手芸講習会【10月25日・27日】 参加人数 18名
- ・介護、家事援助講習会【12月8日・9日】 参加人数 11名

5. 調査研究事業

公益社団法人として経営の健全化を図るために、全国シルバー人材センター事業協会、九州ブロック協議会、県シルバー人材センター連合会、筑後ブロックシルバー人材センター協議会主催の会議や研修会に参加しました。

【統計資料】

1. 会員状況

(令和4年3月31日現在)

(1) 地区別会員

(単位：人)

区分	柳川	三橋	大和	合計
男性	204	89	86	379
女性	104	35	15	154
計	308	124	101	533
前年比	-21	-6	+5	-22

(2) 年齢別会員数

(単位：人・%)

性別	60歳		65歳		70歳		75歳		80歳～		合計		
	～64歳	～69歳	～69歳	～74歳	～74歳	～79歳	～79歳	～79歳	～79歳				
男性	10	55	157	100	57	379	構成比	2.6	14.5	41.4	26.4	15.1	100.0
女性	4	22	52	40	36	154	構成比	2.6	14.3	33.8	26.0	23.3	100.0
合計	14	77	209	140	93	533	構成比	2.6	14.4	39.2	26.3	17.5	100.0

(3) 平均年齢、就業実人員、就業率

(単位：歳・人・%)

区分	平均年齢	最高年齢	最低年齢	就業実人員 (請負・派遣)	就業率
男	74.0	89	61		
女	75.2	94	60		
全体	74.4	94	60	501	94.0

2. 令和3年度事業実績

(1) 請負・委任 月別契約金額

(単位：件・人・人日・%・円)

月	受託 件数	就業 延人員	就業 実人員	就業率	配分金	材料費	事務費	契約金額
4	422	5,078	380	75.4	18,276,015	1,187,360	2,736,785	22,200,160
5	408	4,362	381	75.1	15,418,481	807,686	2,309,681	18,535,848
6	447	5,161	390	76.9	18,721,566	1,214,317	2,802,790	22,738,673
7	471	5,421	366	72.2	19,940,619	1,400,953	2,983,876	24,325,448
8	407	4,427	363	71.2	15,972,813	1,126,431	2,390,033	19,489,277
9	451	5,022	337	65.6	18,207,422	1,100,178	2,726,883	22,034,483
10	459	5,805	384	72.1	20,990,946	1,380,591	3,143,168	25,514,705
11	382	5,078	365	69.9	18,399,604	1,512,880	2,755,796	22,668,280
12	356	5,260	358	68.6	19,137,965	1,305,142	2,866,373	23,309,480
1	250	4,741	363	68.9	15,140,507	650,114	2,267,108	18,057,729
2	202	4,363	356	68.9	15,602,369	831,574	2,338,962	18,772,905
3	282	5,192	368	69.0	18,439,022	1,529,130	2,761,200	22,729,352
合計	4,537	59,910	459	86.1	214,247,329	14,046,356	32,082,655	260,376,340

(2) 派遣事業

(単位：件・人・人日・%・円)

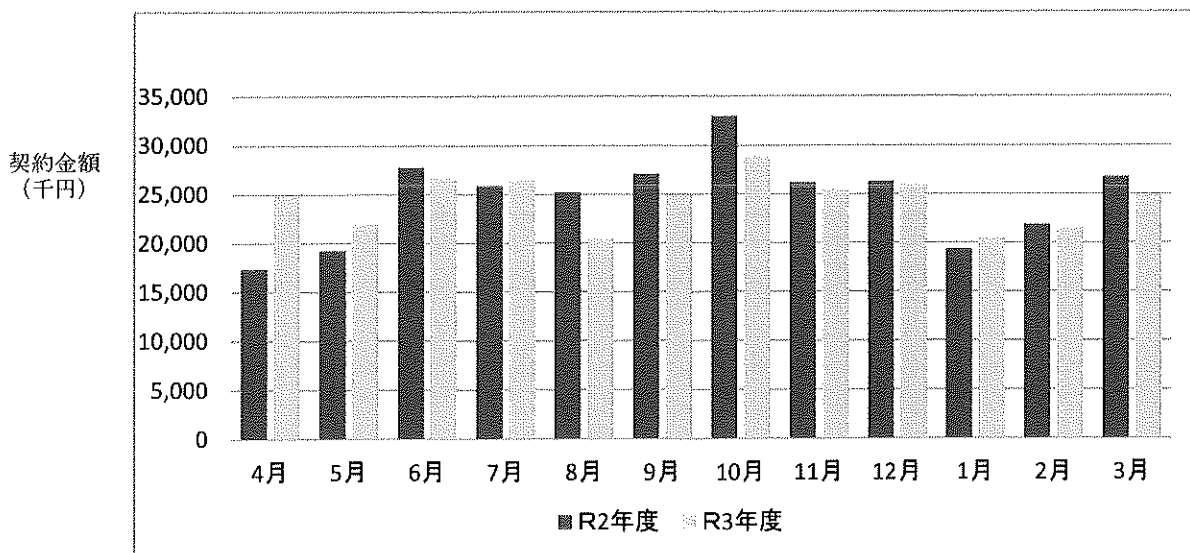
年度	受託 件数	就業 延人員	就業 実人員	就業率	賃金	手数料等		契約金額
						全体	当センター分	
R2年度	18	5,685	123	64.0	29,988,946	6,924,174	2,247,866	36,913,120
R3年度	20	4,832	92	47.2	25,962,554	6,004,692	1,945,580	31,967,246

(3) 前年度との比較 (請負・委任・派遣事業の実績)

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	17,356	19,269	27,758	25,903	25,213	27,086	32,976	26,178	26,326	19,372	21,844	26,743	296,024
R3年度	24,798	21,961	26,665	26,457	20,443	24,879	28,828	25,471	26,012	20,447	21,578	24,804	292,343

(4) 契約金額の推移



(5) 公共・民間別事業実績（請負・委任・派遣事業の実績）

		受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額（円）				比率 (%)	
				配分金・賃金	材料費	事務費・手数料	合計		
公共事業	請負・委任	867	34,595	138,342,466	4,276,395	20,727,947	163,346,808	63.5	
	派遣	8	3,386	18,251,842		4,135,828	22,387,670		
民間事業	一般企業等	請負・委任	977	12,520	35,396,680	1,637,521	5,309,074	42,343,275	17.8
		派遣	12	1,446	7,710,712		1,868,864	9,579,576	
	個人・家庭等		2,677	11,182	37,762,923	6,361,268	5,664,476	49,788,667	17.0
	独自事業		16	1,613	2,745,260	1,771,172	381,158	4,897,590	1.7
計		4,557	64,742	240,209,883	14,046,356	38,087,347	292,343,586	100.0	

(6) 独自事業

就業の内容	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額(円)
しめ縄作製・販売	2	55	300,800
柳川まり、さげもん等の製作販売	18	1,040	2,010,850
食堂「つどい」の食事提供、弁当販売	8	518	2,585,940
計	28	1,613	4,897,590

※託児施設「すくすく」の育児支援（※実績なし）

3. 事故の発生状況について

(1) 傷害事故件数 4件 (前年比-4件)

怪我等の状況	事故日	作業等	事故状況
右手人差し指 第一関節より損傷	6月10日	木柵の設置	木柵設置するために木杭を打ち付けている時に、支えていた当人がバランスを崩し、右手人差し指を木槌と杭ではさみ損傷した。
左手首骨折	7月16日	EM活性液の 補充	ホースを伸ばしながら後ろ向きに下がっている時に、段差に引っかかり転倒した。
右手甲切り傷	7月27日	草刈	切った竹を引き出していたところ、折れた竹が落下し傷を負った。
口内・歯損傷	2月7日	屋外清掃	屋外清掃中、のり面にて足をとられ転倒し、口内と歯にケガを負った。

(2) 賠償事故件数 2件 (前年比-6件)

事故の型等	事故日	作業等	事故状況	賠償額 (円)
脚立の接触	5月25日	植木剪定	植木剪定中に脚立が倒れ、駐車していた車に接触し傷をつけた。	379,445
車による接触	11月16日	草処分	車でバック中に、水栓柱に接触し破損させた。	12,100